

保証規定」

1. 1年の無償修理期間後の修理は有償となります。
2. 故障原因が次の場合は補償範囲の枠外となり有償となります。
 - 1) 取り扱い不注意、誤用による故障及び損傷
 - 2) 当社以外の修理、改造、分解等による故障及び損傷
 - 3) 泥・砂・水かぶり、落下、衝撃等が原因で発生した故障及び損傷
 - 4) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
 - 5) 保管上の不備や手入れの不備による損傷
3. 消耗品類は本保証の対象になりません。
4. 修理品の運賃・諸掛についてはお客様にて御負担願います。
5. 本製品の故障による付随的損害(撮影に要した諸費用及び撮影により得られるべき利益の逸失など)については補償致しかねます。

取扱説明書



皮膚科用 **Handy Dermo**

ハンディダーモ

Model : HD-1

使用上のご注意

1. 通常使用しない時は、電源スイッチを「off」にしてください。
2. 使用中に照明が不良になった場合はモードのチェックをして下さい。
カメラが専用ソフト以外の設定になっている場合があります。
3. 付属のガラスを使用する場合は、眼鏡拭き用布等で拭いて下さい。
4. 照明光源を持っていますので光に過敏な人への使用は避けて下さい。
5. 充電器の接続は2Aの急速充電モードが使用できます。
6. 日付、時間の表示のずれを正しい表示にするため、WiFiをセットする。

◇ システム (HD-1)

- 1) スマートフォン : Xiaomi redmi note 8 Pro
(電話、WiFiは日本で使えません)
カメラ画素数 : 6400万画素
- 2) サイズ : 161.3 x 81 x 20mm
161.3 x 81 x 39mm
(シリコンアダプター付)
- 3) 重さ : 236g
- 4) メモリー : 64GB/128GB、
micro SD: 最大256GB
- 5) バッテリー : 4500mAh



この度は、当社製品をご採用頂き有り難うございます。
ご使用前には取り扱い説明書をご一読され、十分ご理解の
上ご利用頂きます様に、お願い致します。

ハンディダーモ HD-1は皮膚科用に
設計されたものです。
目的以外の使用は避けてください。

デルマ医療(資)

〒693-0023 横浜市南区永田南2-11-26
TEL: 045-731-2584 FAX: 045-714-3763
E-mail : gawjv440@ybb.ne.jp
URL : <http://dermamedical.jp/>

セット内容の確認

ハンディーダーモ HD-1には以下のものが同梱されています。

- カメラ本体一式 (Xiaomi 製 Redmi Note 8 Pro)
 - 1) ACアダプター (充電器2A側を使用)
 - 2) USBケーブル (充電用及び画像をパソコンへ取り込む)
 - 3) SIM Pin フレームを出して、SDカードを利用可能です。

- ハンディーダーモ (接写撮影アダプター一式)
偏光フィルター切替スイッチ付き一体型モジュール

- シリコンアダプター (ガラス付)
シリコンアダプターをカメラのシリコンマウントに嵌めます。
フォーカスが丁度良いところになります。

- ライトガイド LG-2: 指の間や鼻のそばなどに使用する。
注1) スマホは既に充電装填済みです。
注2) スライドスイッチ

スイッチのツマミを上側にすれば、偏光フィルターモードに、
下側にすれば通常モードになります。

- 注3) シリコンアダプターにガラスを装着して、ジェルモードが可能
ガラスを斜めに挿入しながら、廻しながら入れる。

シリコンアダプターをカメラに取り付ける

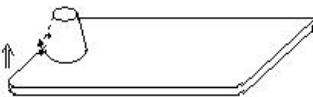
- 1 シリコンアダプターをシリコンマウントに嵌めます。
ガラスをはめ込みも可能です。

- 2 シリコンアダプターの取り外しは、下部の部分を上部に押し上げながら、上にはみ出た部分を持ち上げて外します。



シリコンアダプターを親指と中指で矢印方向に押します。その結果、先端部が持ち上がってくるので、人指し指で持ち上げてシリコンアダプターを外します。

上に押し上げて外します



Xiaomi Redmi Note 8 Proの設定には、下記ようになります。

- 1) 言語選択: 日本語
地域選択: 日本語
SIMカード: 無し
Google アカウント: 無し
MI アカウント: 無し
指紋登録: 無し
WIFI設定: 無し(日付け、時間を正確に表示するには、WIFIはON)
防水防塵が低い(生活防水は十分だけども風呂で水没させたらアウト)
注意: Androidのバージョンアップはしないで下さい。もし、実行した場合、専用アプリの動作が正常にしくなる可能性があります。
有料にて修理となります。
- 2) カメラのみの使用とする。カメラフレームは3:4。
- 3) 機内モードに設定する。電波関係による電力消費を抑える。
- 4) 操作ボタン



- 5) 設定を出して、ディスプレイを出して、明るさレベルを出して、自動を止めて、マニュアルで最大に設定する。

修理について

修理等で当社に送付される場合は、シリコンアダプターを外して、クッション材等で梱包して送付して下さい。

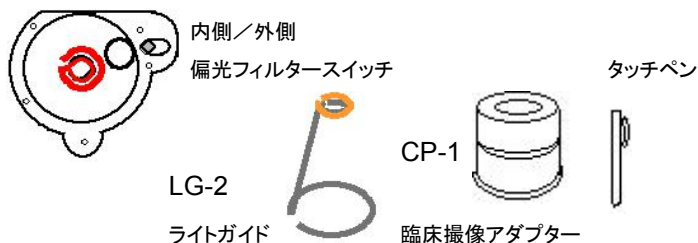
保証について

- ・お客様の購入日(出荷日)は当社で登録しています。医院名、お名前を御連絡くだされば対応致します。
- ・保証期間はご購入後1年です
- ・基本的にはカメラ本体とシステムの通常での使用で、故障は1年間は保証致します。
スマートフォンの修理については、落したりして、液晶ガラス等での修理代が高価ですので、通常保証適応ではありません。

4. 通常は電子ズームx3.5程度で撮像して、再生時に拡大して観察します。拡大して撮像する場合より解像度が良くなります。
5. シリコンアダプターとオプションガラスを含めて、オートクレーブで滅菌が可能です。
6. 電子ズームを最小に設定する。カルテの患者名を撮像してそれ以降その患者の撮像分とすることが可能です。

床撮像や狭領域皮膚撮影に便利なオプション

シリコンアダプターを外して、中央部に、臨床撮像アダプターやライトガイドを挿入します。ライトガイドの先端部がフォーカス点のになります。顔の鼻のそばや鼻の中や指の間等で使い易くなります。臨床撮像アダプターも同様に挿入します。ズームで調整し、フォーカスを常に取って撮像します。ビデオ特性2のコントラストを弱くして使って下さい。ライトガイドは標準アクセサリーです。



パソコンとの結合と画像について

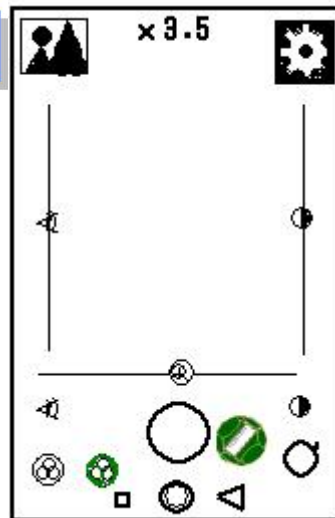
添付のUSBケーブルでパソコンに接続し、撮影済みの画像をパソコンに転送して保存します。パソコンとUSBケーブルを繋いだときスマホに画像転送の許可を与えれば転送出来ます。Xiaomi Redmi Note 8 Proと表示されたところのメモリーのファイルの内、DC-IMの内、Handy Dermo中に画像があります。

又、スマホ画面のファイルマネジャーを開いて、画像をタッチして、レ点を付けて下の削除をタッチして削除が出来ます。又、画像を選んで、画像拡大してチェックが出来ます。

撮影する

- 1 スマートフォンの電源を入れます。スマホ本体の右側面のスイッチ二つある下のスイッチを押す。画面をスライドさせて、電源を入れます。その後、画面の下のカメラマークのボタン(Handy Dermo)を押して、専用アプリを立ち上げる。

2



フォーカス

下のボタンで、オートフォーカスになる。もう一度押すとマニュアル「フォーカス」で縦バーが出る。上下で調整します。

露出調整

下のボタンで、自動調整もう一度押すと縦バーでマニュアル調整出来ます。上下で調整します。

電子ズーム調整

x 10 : 実際 35倍
x 3.5 : 実際 10倍
x 2.5 : 実際 6倍



ビデオ特性1標準
コントラストが強い



リセットボタン:初期設定に戻る
フォーカス/露出/ズーム



ビデオ特性2
コントラストを弱くする
設定する方が緑色点灯



シャッターボタン
フォーカス調整し、取り込む



再生画像時に
下に左右の矢印
で必要な画像を



ズーム設定
変更可能比初期




再生時に画像選択
ボタン




電子スケール



画像の出し方

- 1 電源スイッチを長押しして、Redmiの文字がでて、暫くして画面が出たら手でスライドさせてロックを外します。
- 2 画面中央の下にあるカメラボタン (Handy Dermo) をタッチすると専用アプリが立ち上がります。
3. スタートさせると各設定と変更方法
 - 1) **デジタルズーム**が×3.5倍に設定されています。

 変更の場合、右上のこのボタンを押すと、数字の枠にある数字をタッチすると数字プレートが出て、その数字を入れる。

電源OFF時、設定状態を維持するかリセットするかの選択
保持する: OFF 保持しない: ON

黒い画面をタッチすると[SAVE],[RESET]が出ます。
下の「SAVE」タッチすと、「Return to camera」で、戻す。
撮像画面に戻ったら  リセットボタンを押してセットが終了します。



- 2) 露出は中央値に設定されています。
- 3) フォーカスはオートフォーカスに設定されている。フォーカスさせたいところをタッチする。音が出ます。タッチしないと、オートフォーカスは動作しません。拡大して観察の場合は、マニュアルフォーカスで調整します。
- 4) ビデオ特性はコントラストが強いモードに設定されている。画像を見て、暗い部分が見難い場合は、弱いコントラストモードにします。ボタンの背景が緑色に点灯します。
- 5) 実際の画像が出て、微調整が必要ならば、 のボタンをタッチすれば、露出がマニュアルで調整出来ます。縦バーが出ますので、上下にスライドさせて、調整します。
- 6) 電子スケール ON/ OFF (ON時周りが緑色点灯)
拡大比に関係なく常に画面の端に表示 (目盛単位はmm)
4. 電源を切り、次の電源を入れると前の設定状態を保ちます。
必要なければ、リセットボタンを押せば最初の設定に戻ります。
5. 画像の再生
左上のマークをタッチして再生画像モードに設定する。
下の矢印(左右)で画像を選びます。
左上の矢印で元の撮像モードに戻ります。
6. 撮像画像のチェックと画像の削除の仕方
ファイルマネージャーをタッチして立ち上げる。左上の緑色のマークをタッチして今まで撮った画像が日付毎に出てきます。その画像をタッチするとおののチェック出来ます。
画像の右下の丸をタッチして選び、画面下に削除にタッチすると削除しますかと来て、削除の文字をタッチすると画像は削除されます。
7. HDRモードの使い方  左のマークをタッチして再生モードに。
HDRはダイナミックレンジを広げて、コントラストを大きくします。

左上のHDR1,HDR2,HDR3を選択します。適切なものを選びます。結果が出るまで円が回ります。その結果を保存するには右端の矢印マークをタッチします。
再生画像モードで画像を出すとHDR画像がある場合はその文字が表示されます。追加のHDRを可能です。

画像にメモを入れる方法

オリジナル画像は残ります。

- 1) ファイルマネージャーをタッチして立ち上げる。
- 2) 左上の緑の画像をタッチして再生画像を出します。
- 3) 画像の中から所定の画像を選びます。
- 4) 画像の下に出ている表示

 の中から、 をタッチして選びます。

- 5) 次に新たに下図の表示から

 焼書き
焼化する トリミング ツルメス ... 焼書き テキスト

落書きかテキストを選びます。

- 6) テキストを選ぶ場合

画面下に右記の表示が出ますので、



をタッチするとキーボードがでます。

- 7) 落書きを選ぶ場合

タッチペン(感圧式でないタイプ)で書けます。書く画文字の色は下の色決定の線の丸の位置を変えて決定します。書いたものをタッチすると中止訂点をタッチ、サイズ変えるのは白丸をタッチします。

- 8) メモ付き画像の保存の仕方

右下のレ点をタッチして、保存のもじをタッチする。

画像の撮り方

皮膚診断に使用できる撮像方法には下記3種類あります。

1. 偏光非接触ダーモスコープ
シリコンアダプター使用で、橙色のノブの偏光フィルタースイッチで内側にする。
2. 非偏光コンタクトダーモスコープ
* オプションガラス:
シリコンアダプターの上部の溝に嵌める。
ジェルや植物油使用で皮膚に圧力を必要なだけ掛けて撮像する。
3. 偏光コンタクトダーモスコープ
偏光フィルターを使用して、オプションガラスをシリコンアダプターに挿入皮膚に圧力を必要なだけ掛けて撮像する。(次頁へ)